

ながぬま



— 稲刈り風景 24区 窪田秀樹さん —

平成28年産 「ながぬま米の館」操業開始

9月20日、平成28年産米の荷受作業を開始しました。
昨年より5日遅いスタートとなり、「ゆめぴりか」「ななつぼし」の受入れを行いました。



また、本年度も引き続き「食への安全・安心・信頼性確保」として、品種判別のDNA鑑定

や残留農薬の検査、カドミウム分析を実施し、より安全性の高い商品を供給してまいります。



小麦栽培に向けた現地研修会開催

8月24日、平成29年産小麦栽培に向けた現地研修会が生産者145名が参加のもと町内4か所で開催されました。

近年全道で発生が拡大している

黒穂病の発生防止に向けて普及センターにより説明をいただき、生産者から多くの意見・質問があり有意義な研修会となりました。



「なまぐさ黒穂病」の発生防止に向けた対策や雑草対策について普及センターにより説明をいただき、生産者から多くの意見・質問があり有意義な研修会となりました。



全国とうふ品評会 北海道エリア予選会開催

9月4日、ホテルポールスター札幌において北海道豆腐油揚商工組合主催による「全国豆腐品評会 第1回北海道エリア品評会～大豆の王国北海道の旨い豆腐を全国に～」が開催され、審査員として、成田組合長、三浦青年部副部長が出席しました。

この品評会は、北海道で初めて開催され、よせ・きぬ・もめん等の部門に分かれ、約60点のとうふを審査し、入賞したとうふは10月に熊本で行われる全国大会に出品されます。

閉会時の審査員からの一言で成田組合長は、「農協や生産者、第一次産業に関わる私たちは、このようなどうふなどの加工品を作ってくれる加工会社にしっかりと良品質な物を供給できるように頑張つていきた」と述べられました。

J Aながぬま青年部 教員農村ホームステイ事業実施

9月22日、長沼中央小学校の教諭4名が三浦青年部副部長のほ場で大根の収穫体験を行いました。JA北海道青年部協議会では平成25年度から、教育現場と農業現場との連携強化と地域活性化をめざして、地元教員を対象とした農業体験を事業として展開しております。

当日は肌寒い中、三浦副部長から手堀ではなく、機械で堀るなどの説明を聞き、ほ場に落ちている大根は規格外で破棄する現状を目の当たりにした教諭の方々からは、「農業は機械化が進歩していますね」「まだ食べられるのに、破棄するのはもったいない」など今の農業を実感していました。

体験では、機械に乗り大根を選別するというものがでした。最初は苦労していましたが、最初は苦労していましたが、慣れるにつれて手際も良く、楽しく体験していました。

恋ラシバートナーフェスティバル開催

8月27日に札幌オーケラビル7Fヨーロピアンダイニングルガールで本年2回目となる「農業青年との交流会」を独自男性16名、農業に関心がある女性13名の参加で開催いたしました。

今日は婚活会社の協力を得て交流会の1週間前に事前セミナーを開催し改めて女性との接し方について手解きを受け、その甲斐あって、交流会は終始楽しい雰囲気により、今回は見事7組のカップルが誕生いたしました。成婚につながることを期待しています。

グリーンパートナー実行委員会では農業後継者対策として、農業者・農業後継者の成婚を支援するため「出会いの場」を提供しておりますので興味がある方は是非ご参加ください。次回交流会は11月5日(土)開催予定です。

農業者・農業後継者の男女会員を募集しておりますので興味がある方は事務局まで。



審査を行う成田組合長(右)、三浦副部長(左)



農業体験を行う、小森玲奈さん

事務局 組合員相談課 担当 波川・清水 TEL 88-2229

産地直送野菜直売

JAながぬま青年部 会開催

ぐり王国北海道NEXTのテレビ局などの取材もあり、会場は新鮮野菜を求めるお客様であふれ、長蛇の列ができ大盛況でした。

9月24日、アサヒビール園白石店駐車場で野菜直売会を開催しました。

当日は、好天に恵まれ、ニンジン、とうもろこし、玉ねぎ、ブロッコリー、いもなどの野菜を販売し、「あ

来場者からは、「毎年とても楽しんでいます」などの声もあり、毎年恒例行事を楽しみにしているようでした。



収穫祭に並ぶ来場者



あぐり王国北海道NEXTによる取材

J A 青年部収穫祭 開催

9月25日、JAながぬま本所東側駐車場で第8回収穫祭を開催しました。

当日は天候に恵まれ、新鮮野菜などを求め、沢山の来場者が訪れました。JA女性部のとん汁とごはん、長沼町商工会青年部のやきそばや米粉だんご、馬追手打ちそばの会の手打ちそば、未楽瑠加工グループの手

作り漬物、ホテルエミシア札幌のオイロースを使用したジンギスカンバー、Aコーポ長沼店の秋さんまやくだものなどが出店され、盛大に行われました。

野菜直売会では、ニンジンやとう

もろこし、かぼちゃなど約40種類も野菜を販売し、いも、玉ねぎ詰め放題も行われ大いに盛り上がりました。夕やけ市、マオリ夢祭りで好評だったながぬま産ゆきほまれを100%使用した誉とうふにも人気が集まりました。



いも、玉ねぎ詰め放題風景



収穫祭風景

ゲートボール大会開催 ながぬま農協年金友の会

9月7日、第22回ながぬま農協年金友の会ゲートボール大会が、ながぬま温泉屋内ゲートボール場で開催されました。

参加者23名による4チーム対抗のリーグ戦が行われ、日頃の練習の成果を発揮すべく熱戦が繰り広げられました。

成績は次の通りです。

優勝 嶋川チーム

準優勝 高木チーム



消防避難訓練を実施

9月6日、消防法施行令により年2回の消防訓練実施が義務付けされている、通報・避難訓練と消火訓練を本所事務所・Aコーポながぬま店・本所生産資材事務所で行いました。

この日はそれぞれの事務所・店舗内で出火があった想定で自動火災報知器で非常ベルを鳴らし、火元を確認し119番への通報・消火活動、事務所・店舗内での避難誘導に役職員・従業員が参加しました。

消防訓練では株式会社ユニ商会の指導のもと屋内消火栓での使用操作と消火活動の説明を受け、役員・職員は真剣な表情で万が一の火災発生時に対処出来る様備えました。

活躍する農業者は
みんな読んでいる！

お問い合わせ 宮農経済部 宮農企画課 TEL. 88-2232

読みどころ1 農業・農政の動きを読み解く

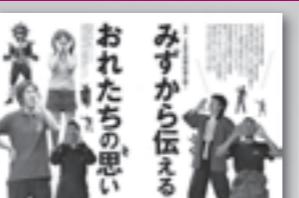
農協改革やTPP情勢、FTA・EPAをめぐる動きなどについて“タイムリーにわかりやすく”伝えます。

読みどころ2 流通・消費動向を追跡

農畜産物の流通や消費動向のトレンド、6次産業化への動きなど、最新のマーケティング動向を紹介・解説します。

読みどころ3 JA青年組織を応援

青年組織内の“生の声”をくみ上げ、さまざまな活動の取り組みを紹介。また組織が活性化するヒントを提案します。



B



JAながぬま 2016年10月号

農協仮決算報告

事業の概況

平成28年度 上半期事業の概況を報告いたします。

本年は積雪も少なく融雪期は3月20日となり平年より14日早まりました。4月は平年並み、5月は高温多照で推移し、順調に農作業が行われました。しかし、6月は長雨と日照も少なく生育進度はやや遅れ、その後6月下旬から日照は多くなりましたが、一部作物に播種・移植の遅れが生じました。

水稻については、移植期は平年より3日早い5月21日となりました。しかし6月の日照不足により、水温は上がらず茎数は少ない傾向でしたが、6月下旬からの多照により穂数はやや回復しました。前歴期間の気温はやや低かったものの冷害危険期、登熟期の気温は平年より高く、不穏も平年より少なく、概ね順調に生育し良品質米生産を期待しているところです。

小麦については、融雪が早く起生期で12日、幼穂形成期は平年より9日早まり止葉期、出穂期も平年より早くなりました。昨年と類似した生育状況から豊作の期待が膨らみましたが、6月の長雨による日照不足で登熟進度は遅れ、収穫前の降雨により一部ほ場で倒伏や品質低下が見られましたが、収量・品質は平年並みでした。麦バラ施設における小麦受入重量は12,824t（計画対比98.6%）となりました。

主な事業内容は下記の通りであり、各事業目標達成に向け積極的な事業推進に努め、組合員経済の安定向上と農協経営に万全を期してまいりますので、なお一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

信用事業

区分	上期末残高	前年対比
貯金	34,356,737千円	1,527,211千円増加
長・短期	5,875,428千円	623,971千円減少
受託資金	6,731,594千円	81,944千円減少
計	12,607,022千円	705,915千円減少

共済事業（生命・終身・こども・建更・年金）

区分	上期末保有高	前年対比
保障額	80,333,700千円	2,190,880千円減少

販売事業

区分	上期末取扱高	前年対比
米	444,979千円	138,921千円増加
小麦	60,659千円	19,229千円増加
豆類・その他	80,902千円	3,384千円増加
園芸	1,215,585千円	10,005千円減少
酪畜	477,719千円	29,757千円減少
計	2,279,844千円	121,772千円増加

営農資材事業

区分	上期末取扱高	前年対比
肥料	489,782千円	20,252千円増加
その他資材	1,127,757千円	184,212千円減少
農機具	480,417千円	220,398千円増加
計	2,097,956千円	56,438千円増加



ホテルエミシア札幌と当JAにおいては、相互協力協定を締結しており、地元農産物へのこだわりやホテル従業員の農産物への理解を深める目的から、田植えから稻刈りまで貫した作業体験を実施しています。永井孝雄さんの10aの水田で、5月26日に田植えが行われ、好天にも恵まれ順調に生育した稻を、9月22日に収穫作業を行いました。宮越副総支配人を筆頭に営業担当・広報担当者を13名が参加され、鎌を片手に稻刈りに汗を流しました。



新米長沼産ななつぼしの魅力を味わう
emisia Rice Field Fair
～エミシア・ライス・フィールドフェア～

10月1日(土)～31日(月)

【30F】中国料理 仙雲
【ランチ / ディナー】空氣を含ませながら強火で一気に仕上げるこだわりの炒飯
仙雲特製 叉焼炒飯
..... 1,350円

【31F】イタリアンレストラン ラ・ステラ
【ランチ】おもかる卵のクリーミルビーフの盛みごとチーズのコクがたまらないライスロッケ2種類
「Sette Stella -ななつぼし-」
..... 1,400円
【特別ディナーコース】5,000円

【1F】カフェ・ドム
【ランチ】毎週違うトッピングのライスバーガーが登場
エミシア特製 ライスバーガー
..... 1,200円

【B1F】リラクゼーション スパ・アルバ
【ランチ】海老と椎茸の筍が選ばれたスープでお召し上がりいただくスープご膳
海老と椎茸のカルドソ
..... 900円

* * * * *

長沼産ななつぼしについて

“北斗七星のように輝いてほしい”との思いを込めて命名された「ななつぼし」は、2001年に全国デビューした北海道のブランド米。7つの要素(味/白さ/粘り/香り/柔らかさ/口当たり)のバランスが良いという意味もあります。お米を炊いている時の香りが抜群で、ふくらとした食感とあっさりとした味わいが、女性やお子さまに特に人気です。

私たちは、美味しい安全なJAながぬま・ななつぼしを標準使用し、その他農作物も適時に利用してまいります。今年も、ながぬま農業協同組合のご好意とご支援のもと、長沼産“ななつぼし”米の米作りに取組みます。(稻刈り日：2016年9月22日)
ホテルエミシア札幌 〒004-0052 札幌市厚別区厚別中央2条5丁目 011-895-8811 (代表)

ホテルエミシア札幌

当ベルボーイ、料理担当者など様々な部署から13名が参加され、鎌を片手に稻刈りに汗を流しました。

火災はもちろん**自然災害や地震**まで
確かな保障を提供します。 「むてき」

契約日が平成16年4月1日以後の建更共済「むてき」には遡及適用されます！

POINT 1

風災、ひょう災、雪災時に**5万円**の損害から共済金が支払われます。

平成22年までの建物更生共済では、風災・ひょう災・雪災による損害額が**20万円以上**の時に共済金が支払われましたが、**5万円以上**の損害でも共済金が支払われるようになりました*1。

POINT 2

盗難被害にあった時に、**5万円**が支払われます。

共済期間中に盗難によって損害が生じたことにより、火災共済金または通貨等盗難共済金の支払事由に該当した場合は、盗難による損害の再発防止のために、共済期間中1回を限度に**5万円**を支払います*2。

POINT 3

水災によっても残存物とりかたづけ費用共済金が支払われます。

従来、火災等・風災・ひょう災・雪災に限り支払われていた残存物とりかたづけ費用共済金が水災によっても支払われるようになります。

J Aの建物更生共済は様々な損害を保障します！

火災



落雷



水ぬれ



盗難



台風



降雪



地震



火山噴火



あなたの大切な財産を守ります！

*1 ①損害割合5%以上、②損害割合が3%以上（床下浸水除く）のいずれかに当てはまる場合。

*2 継続特約付建物更生共済契約における盗難再発防止費用共済金については、10年の共済期間ごとに1回の支払いとなるため、継続回数1回の場合（通算共済期間が20年）は通算2回の支払い、継続回数2回の場合（通算共済期間が30年）は通算3回の支払いとなります。

※上記の内容は平成29年3月31日まで有効です。

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

[16019990020]

お問い合わせは

JA共済 JAながぬま
共済課 ☎88-2225



JAの建物更生共済「むてき」

火災・自然災害や地震からお守りします。

J A グループ通信

J A グループ北海道は、「地域から人を減らさない」強い認識のもと、担い手の確保・育成に向けてJ A・連合会・中央会が一体となつたサポートとして、「担い手確保・育成支援事業」を今年度より実施いたします。本事業は農家後継者の確保、新たな人材の確保、および担い手農業者の経営課題の解決を図るために、4つのメニューを実施します。



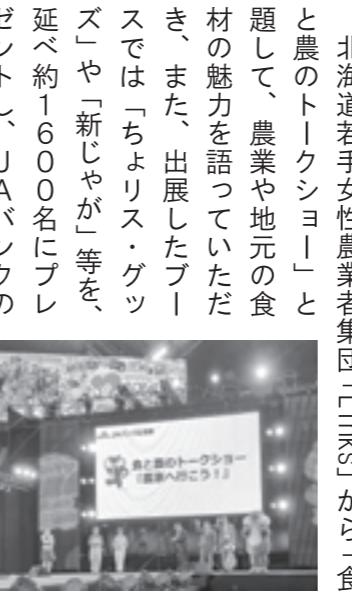
J A グループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。
J A 北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

J A 北海道信連



北海道若手女性農業者集団「Links」のメンバーを講師に、小学生とその親を対象とした「学ぶ・作る・食べる旬食カレッジin札幌 親子料理教室」を開催しました。「料理教室」と「食の講演」を通じて、地域の皆さんに地元食材のファンになつてもらい、さらにJ Aバンクの商品・利便性を紹介してのサポートにつなげることを目的としています。

9月に札幌ドームで「ハッピーママフェスティ」に参加しました。北海道若手女性農業者集団「Links」から「食と農のトークショー」と題して、農業や地元の食材の魅力を語つていただき、また、出展したブースでは「ちよりス・グッズ」や「新じゃが」等を、延べ約1600名にプレゼントし、J AバンクのPRも実施しました。



J A 北海道中央会



J A 北海道大会決議事項である「サポートーントンアブリ「JA 2 MP（ジェイエイジャングループ）」のダウンロードを開始しました。農業イベントや関連施設のチェックインスポートラリー、直売所から発信するオススメ農畜産物情報など、皆さん一人一人が北海道の魅力を再確認していただけるよう地域の魅力発信に努めて参ります。



ホクレン

酪農生産基盤強化対策の一環として、北海道特有の冬場の子牛事故率の低減に向けた「冬季子牛飼養環境向上支援事業」を実施します。具体的には、出生直後の子牛を暖める機械装置や分娩監視モニター等の導入助成を行います。今年の冬、子牛の寒冷ストレス対策の強化に向けて本事業をご活用いただき、将来の経営基盤の基礎となる優良後継牛の生産にお役立てください。日程・事業内容の詳細は、J A担当課へ問い合わせください。

2016年9月12日より、生産者の皆さまに向けて「LINE@」等を利用した情報発信サービスを開始しました。當農情報、スマート農業に関する情報、イベント情報、国内外のマーケット情報等をタイムリーに発信。週に1~2回程度の発信を予定しており、スマートフォン・PCから登録いただけます。今後、各J Aへ登録方法を明記したチラシを配布させていただく予定です。

↑登録はこちらから



J A 共済連北海道

共済ホールで、「全道J A・スマサポ大会」を開催し、前年度の普及活動で優秀な成績を収めたJ A62名と、スマサポ29名を表彰しました。

J A共済では、これからもJ A・スマサポによる「3Q訪問活動」と「あんしんチェック」の実践を通じて、組合員・地域利用者の信頼と期待に応え、「安心」と「満足」の提供に努めて参ります。

認知度アップと、幅広い方々に「ひといえ・くるま」の総合保障をご利用していただきたくため、9月1日から翌年2月15日までの期間限定で、LINEアプリ

用「ひとのわぐま」スタンプ（全8種）を無料配信しています。人の輪（糸）を大切に考えているJ A共済の新キャラクターです。詳細につきましてはJ A共済ホームページ又はJ Aの共済窓口でご確認ください。



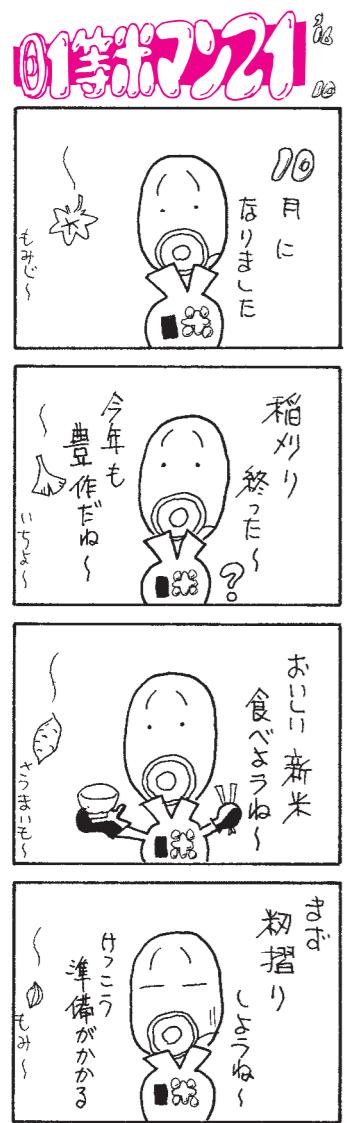
↑ダウンロードはこちらから



J A 北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。





ロータリーブレード年内予約推進のご案内

来シーズンに向けたロータリーブレードの年内予約推進を行います。

J AオリジナルのS P爪・青爪・だんだん爪(株太陽製)および純正爪を予約特価でご提供いたします。

営農コスト低減のためにも、ぜひこの機会をご利用ください。

※10月25日～10月28日の日程で、各戸巡回推進へ伺いますので、ロータリーブレードの磨耗状況をご確認の上、交換が必要な方はお申し付けください。

お問い合わせ 本所資材センター ☎ 88-2189

団体人間ドック健診日のお知らせ

2月に取りまとめをいたしました、団体人間ドックを10月より行います。

申し込みをされた方には、受診予定日の1ヶ月程前にハガキにて健診日をご案内いたしますので、内容をご確認くださいますようお願いいたします。

ご不明な点がございましたら、営農企画課(88-2226)までご連絡ください。

わたしノート & ハッピーマイライフ

12月号はダブルW付録

12月号・1月号 購読申し込み受付中

12月号 第一別冊付録 メ切日 10月15日(土)
自給・環境・ライフプランで暮らしを楽く
2017年 家の光家計簿
日記付き 記帳・帳簿等の保存義務に対応

12月号 第二別冊付録 メ切日 10月15日(土)
もしものときも安心 未来にのこす
わたしノート
(家の光エンディングノート)

1月号 別冊付録 メ切日 11月15日(火)
一年中楽しむ旬の味!
わが家の定番&新定番漬け物

人・JA・地域が元気
家の光

お問い合わせ 営農経済部 営農企画課 TEL. 88-2232

業務時間変更のお知らせ (11月～3月)

	区分	平日	土曜日	日・祝日
ながぬま農協	一般業務	本所 9:00～17:00 北長沼支所 9:00～17:00 舞鶴事業所 9:00～17:00	休業	
	貯金業務(窓口)	本所 9:00～15:30 北長沼支所 9:00～15:30	休業	
	現金自動支払機	本所 9:00～18:00 北長沼支所 9:00～16:30 舞鶴事業所 9:30～16:30	9:00～16:00	休業
資材センター	本所	9:00～16:30	11月 日直対応(9:00～16:30) 12月以降 休業	
関連会社	A コープ店舗	長沼店 10:00～18:30	10:00～18:30 定休日については店頭表示にてお知らせします。	
	北長沼店	9:00～17:30	9:00～12:30	休業
	(有)長沼燃料センター	本店事務所 9:00～17:00		日直対応(9:00～17:00)
	ホクレン給油所	長沼給油所 8:00～18:30		第一・三日曜日休業 その他日曜・祝日は日直対応(9:00～17:00)
	(株)長沼機械センター	北長沼給油所 8:00～18:00	8:00～12:00	休業
		8:00～17:00		日直対応(8:00～17:00)

万が一、農作業事故にあつてしまったら…

万が一、労災の補償の対象となる範囲で農作業中に事故にあいケガをされた場合には、なるべく早く病院等で受診し、労災保険で手続きする旨を申し出てください。

その上で、ご本人またはご家族の方が農協の営農企画課まで給付請求する旨の連絡をしてください。給付請求書がありますので必要事項を記載し、病院・薬局に提出していただくようになります。

(給付請求が遅れ、月をまたいだ場合や健康保険を使用した場合、請求者の方の手続きが大変煩雑となりますのでご注意ください)



お問い合わせ：営農経済部 営農企画課 TEL 88-2232

理事会報告－第10回－

《平成28年9月10日開催》

[議案]

- 第1号 子会社平成28年度上半期仮決算報告について
第2号 平成28年度上半期仮決算報告について

[報告事項]

1. 会議行事報告について
2. 主要農産物の生育状況について
3. 麦バラ施設受入状況について
4. 野菜・花き共選事業などの状況について
5. JA共済コンプライアンス点検結果について
6. 空知管内統一貯金キャンペーンについて
7. 不祥事未然防止対策の取組みについて
8. 余裕金の運用状況について（第2四半期）
9. 職員に対する定時手当の支給について
10. 第1回タンチョウも住めるまちづくり検討協議会について
11. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

今月の組合員数

組合員 1,627名
正組合員(856名)
准組合員(771名)
正組合員戸数 765戸

農協の動き 8/24~9/11

8月

- 24日 北海道指導農業士及び北海道農業士候補者推薦委員会 於 長沼町役場
25~9月1日 経営所得安定対策最終確認 於 各地区会館
26日 空知玉葱共販協議会 於 空知農業会館
26日 空知管内畜産共進会 於 長沼町農村広場
27日 グリーンパートナー交流会 於 札幌市
29~31日 長沼町農業農村整備に関する中央要請 於 東京都
29~31日 第2四半期 自治監査 於 農協、子会社
31日 空知種いも協議会 於 空知農業会館
31日 RTK基地局設置に伴う説明会 於 農協

9月

- 1日 職員人事異動辞令交付 於 農協
1~2日 北海道・東北地区JAトップセミナー 於 山形県
2日 長沼土地改良区断水式 於 長沼神社
2日 空知青果物振興協議会 於 空知農業会館
4日 全国豆腐品評会第1回北海道エリア予選会審査 於 札幌市
7日 年金友の会ゲートボール大会 於 ながぬま温泉
7日 事業推進員会議 於 農協
7日 粿バラ施設運営協議会 於 農協
10日 理事会 於 農協
10~11日 福島県須賀川市長沼物産展 於 福島県須賀川市

喪中はがき 年賀状印刷

喪中はがき 10月17日より受付
年賀状 11月1日より受付

承ります



Aコープながぬま店 ☎88-2222
Aコープ北長沼店 ☎89-2136